

学校教育目標

不撓不屈の意気をもった生徒 素直で素朴な生徒 故郷青木村を誇る生徒
強い意志 思いやり 郷土愛



青木村の教育目標
心豊かでたくましい子どもの育成＝社会力を育てる

<青木中生の将来像>
村での育ちに感謝し、村を大切にしながら、世界を視野に
してたくましく自己実現をはかる若者

重点 「認め合い」「学び合い」「助け合い」

実現したい5つの姿 ○学び合い ○伝えよう、心の挨拶 ○心を磨く清掃 ○心に響く歌声 ○心を耕す読書

【授業づくり】生徒が主体の授業を行います

研究テーマ 異なる学びのスタイルをもつ生徒が
自分を表現して学び合う授業
～授業の終末に向けての見通しをもたせる～

自尊感情の育成

～青木村をあげて取り組むテーマ～

【集団づくり】

安心でき活気ある集団づくりを進めます
生徒が主体の活動による集団づくり
自他のよさの自覚・人権教育の充実

目標：諸調査にて
「自分には良いところがある」とする生徒 75%以上

青木中学習過程スタンダードの確立

- (研究チーム1) 西留研
・本時の見通しの共有
・「全体・小集団・個別」各追究における「学び合い」の位置づけ
・自他の学びのよさを明確にするための振り返り
・各場面で自分の言葉で表現

【道徳】 新教科書の利用
教員全員で行う道徳の授業
・年間計画の見直し

期目標の設定と関連指導

- ・折々に育てたいことを関連させて取り組み、互いに認め合う

生徒会活動

テーマ：PUZULE

- 自治能力の育成 ～one piece×one peace～
歴史と伝統をもとにした創造的な活動

人間関係づくり

- ・アセスの利用 教育相談の充実
・SC SSW、心の相談員との連携

集会活動

- ・音楽集会 校長講話 生徒集会 等

人権教育

- ・人権教育月間（前後期） ・全校による話し合い ・日常のあいさつ

総合的な学習の時間 ～問いを大切にする学習過程～

- ・アイリスセミナー
ガイダンスと評価の充実
・学年テーマによる学習
4月：地域の職場見学
・キャリア教育
・職場体験学習（2年）
・職業講話
・職業講話
・進路講話

ICT教育

- ・教職員研修
・青木中活用スタイルの検討、確立

インクルーシブ教育の実践

特別支援教育（研究チーム2） 大きな学習集団の中における学習支援 キャリア教育と進路選択

基礎学力向上への取り組み

- ・満点プリント 攻略ドリル
・ウイークエンドスタディ 漢字道場
・「ゴテラ」の充実に向けた取り組み
みんなでゴテラ、学年ゴテラなどの工夫
・学力向上週間（英数ドリル）
全職員による支援

目標：授業評価アンケートにて
「ゴテラ等補充学習の充実」
「授業の振り返りの充実」75%以上

マリスト校交流（7月～8月）

研修視察

- ・受け入れ
信大、長野大 等
・代表による研究視察
自己肯定感の育成、道徳 等
・職員の全員研修
個への支援、ICT 等

保小中一貫教育

- ・小6生との交流
・保育園研修、保育実習
・教育フォーラム参画

部活動

- ・自治を育てる場
・地域とつながる部活動を
目指しての検討

青木中職員
3+1ポイント

自ら
同僚や生徒に
さわやかな挨拶をする

朝の時間
清掃・給食は
生徒と共に行う

授業時間
会合の時間を厳守する

生徒への
温かなまなざし言葉かけ
「ありがとう」
「うれしいな」
「助かったよ」

あおきっ子教育
5ポイント

- 1日のスタート
早寝・早起き・朝ご飯 歩いて学校へ
あいさつ
思い切って言ってみよう
互いにニコリいい気分
時間の使い方
自らこつこつ家庭で学習
メディアはルールを決めて
働き学ぶ
親子一緒にお手伝い
想像ふくらむ読書の時間
豊かな体験
挑戦し感動し人とふれあい共に成長

「青木村の教育」を基盤とした教育課程

- ①保小中一貫教育 ②多様な他者や自然とのかかわり ③学力・体力の向上 ④子どもと向き合う時間の確保 ⑤一人一人を大切にする教育